

西暦	できごと	世界	日本	内容
1918	第一次世界大戦 終結			
1924		児童の権利に関する ジュネーブ宣言	影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一次世界大戦で多くの子ども達を失った反省から</li> <li>・ 「人類は子どもに対して最善のものを与える義務を負う」</li> </ul>
1945	第二次世界大戦 終結			
1946			日本国憲法	・ 第二次世界大戦後に制定された
1947			児童福祉法	・ 日本国憲法に基づいて制定された
1948		世界人権宣言		・ 戦争被害や、ナチスのホロコースト（ユダヤ人虐殺）を受け、 人権の尊重を宣言
1951			児童憲章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童福祉に対する国民の意識を啓発するための憲章</li> <li>・ 日本国憲法に謳われる基本的人権を子どもも持っていることを宣言</li> </ul>
1959		児童権利宣言		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界人権宣言に基づき、さらに子どもには特別の配慮</li> <li>・ 「児童の最善の利益」</li> </ul>
1966		国際人権規約		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界人権宣言をもとに条約化したもの</li> <li>・ 法的効力を持つ</li> </ul>
1989		児童の権利に関する条約 (子どもの権利条約)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童権利宣言を有名無実化しないよう、ポーランドが条約化を提起</li> <li>・ 子どもは単に保護される存在ではなく、権利を行使する主体であるとされる</li> <li>・ まだアメリカ合衆国が批准していない</li> </ul>
1994			児童の権利に関する条約 批准	・ 日本は世界で158番目